



笠取・かっぱらんどトピックス



藍の一番刈り・叩き染め【ゆり】



胡麻ほどの大きさの藍の種。芽吹いてグングン大きく育ち、収穫期を迎えました。「あいちゃんおっき〜！」と夢中で刈り取りをし、その後は葉だけを丁寧に摘み取って天日干ししました！

刈りたての藍の葉でしかできない「叩き染め」を実践！布の上に葉を置き木槌で叩きます。葉を剥がすと…「色がうつったー！」と大興奮！「模様がある！」と葉脈までくっきり出ていることにも気づいていましたよ！



梅干し作り【ゆり】

6月に仕込んだ梅干しが「全然赤くならへん！」と子どもたち。どうしたら赤くなるのか調べ園内の紫蘇を入れることになりました。



「紫蘇を収穫しながら「ふりかけの匂い！」「くだものつばい！」など気づきがたくさん！」

塩もみしていくと薄紫の灰汁が出てきたことにびっくり！その灰汁で描くことも楽しんじやいました♪



さあ、どんな風に変化していくかな！？楽しみだね！



土ひねり体験【ゆり】7月2日(水)

陶芸家の谷口先生を講師としてお招きし、土ひねり体験を行いました。日常的に遊んでいる油粘土との違いを感じながら、じっくり土粘土に向き合う子どもたち。「家族みんなのコップ作る！」「模様もつける！」と想像を膨らませながら土粘土に触れ楽しんでいました。



子どもたち一人一人の質問に丁寧に対応して下さいます。作品が焼きあがるようにはだす楽しみだね！



本物に触れる、社会の人と関わり合う素敵な機会となりました。

